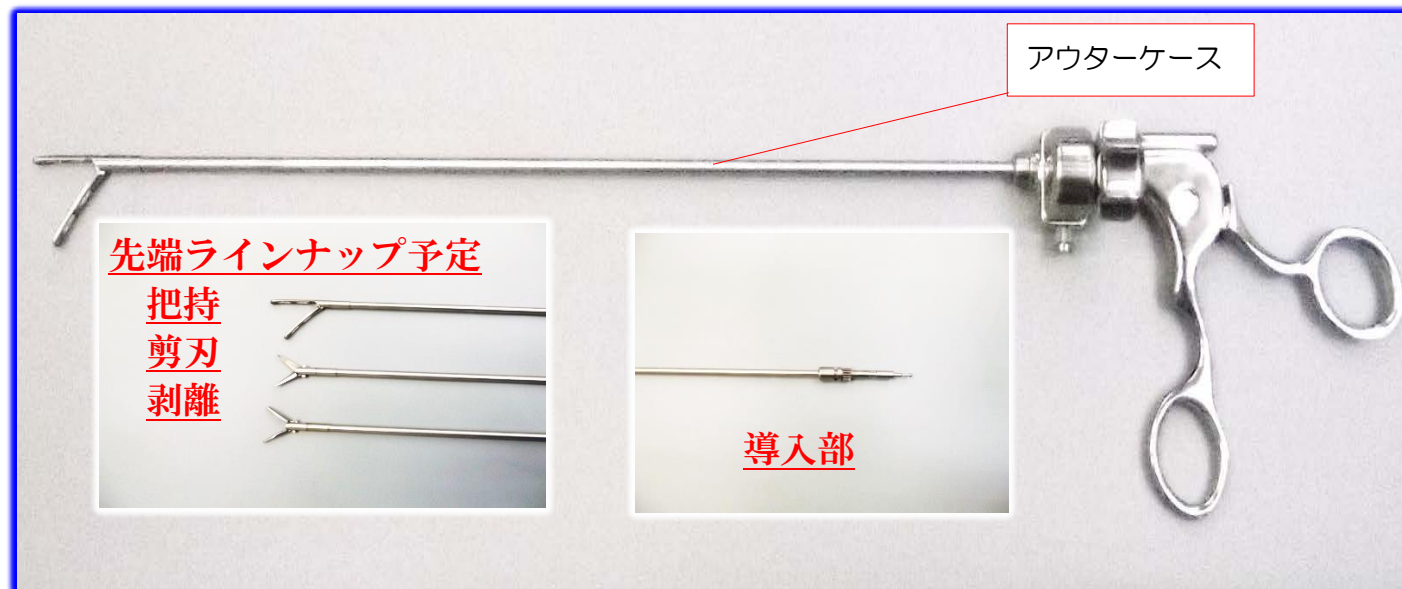


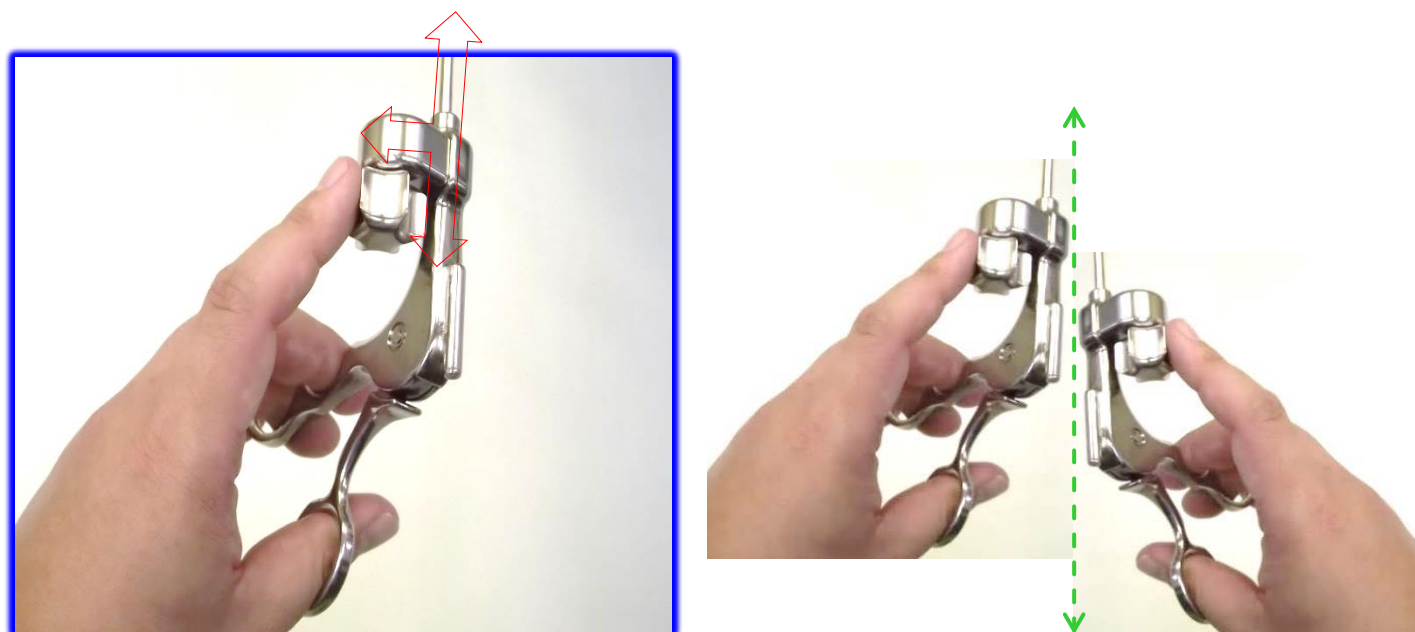
超低侵襲無干渉鉗子

〈試作器〉

本鉗子は単孔式内視鏡手術にて問題となる衝突回避と作業範囲の確保と安全性を目的とした **non-clashing** デバイスです。



大分精密工業株式会社が、永年培ってきた超精密部品加工技術を応用し、本来不可能と思われていた、中心軸のローテーション機構を精密ギアの協調運動によって左右に軸変換することで機器同士の干渉を極限まで減らすことに成功しました。



【本体拡大図】

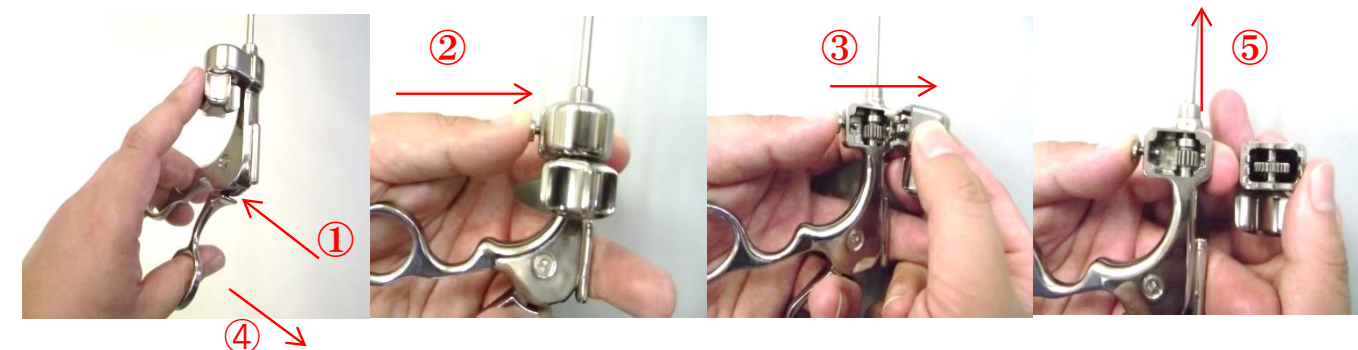


【洗浄方法等について】

※使用前・使用後には速やかに洗浄（オートクレーブ）を行ってください。

- ①ハンドルを閉じます。
- ②本体下部のワンタッチリリースボタンを押します。
- ③ギヤボックスを外します。
- ④ハンドルを開きます。
- ⑤鉗子先端をアウターケースごと本体上部からスライドさせるように取り外します。

洗浄性も抜群で、洗浄後は逆の手順で容易に組み立てる事も出来ます！



【認可・認証】

- 2013年1月 医療機器製造許可取得
- 2013年2月 超低侵襲手術システム特許申請
- 2013年3月 九州大学先端イノベーションセンターより共同研究の受入決定
- 2013年6月 “無干渉鉗子”にて商標登録証交付
- 2013年6月 九州大学において、生体試験を実施
- 2017年4月 超低侵襲手術システム 特許第6133620取得